

4スロットSD™カードリーダー - USB-C™ - USB3.1 (10Gbps) - SD4.0、UHS-II

4SD4FCRU31C

FR: Guide de l'utilisateur - fr.startech.com

DE: Bedienungsanleitung - de.startech.com

ES: Guía del usuario - es.startech.com

NL: Gebruiksaanwijzing - nl.startech.com

PT: Guia do usuário - pt.startech.com

IT: Guida per l'uso - it.startech.com

JP: 取扱説明書 - jp.startech.com

パッケージの内容

- 1 x SDカードリーダー
- 1 x USB-C - USB-Cケーブル
- 1 x USB-A - USB-Cケーブル
- 1 x ユニバーサル電源アダプタ (北米/日本、EU、UK、オーストラリア・ニュージーランド規格対応)
- 1 x クイックスタートガイド

動作環境および使用条件

デスクトップ/ノートパソコン

- 1 x USB-CポートまたはUSB-Aポート

製品図

*実際の製品は写真と異なる場合があります。

フロントビュー



リアビュー



SDカードリーダーを接続する

注記: ホスト コンピュータのUSBポートの構成に合わせて、USB-C - USB-CケーブルかUSB-A - USB-CケーブルをSDカードリーダーを介してホストに接続します。

1. USB-C - USB-Cケーブルの片端をSDカードリーダー背面のUSB-Cポートに接続します。
2. USB-C - USB-Cケーブルのもう片端をホスト コンピュータのUSB-Cポートに接続します。
3. ユニバーサル電源アダプタをSDカードリーダー背面の電源ポートに接続し、もう片方をAC電源コンセントに接続します。

注記: ドライバのインストールは必要ありません。

SDカードを挿入する

1. SDカードをラベル面を上にしてSDカードリーダーのSDカードスロットに挿入します。
2. 挿入したら、SDカードをSDカード内にカチッと音がするまで押し込みます。

注記: ホスト コンピュータのオペレーティング システム (OS) が自動的にSDカードを検出し、必要なドライバソフトウェアをインストールします。

3. ホスト コンピュータのOSを使用してSDカードのロケーションまで移動します (例: ルートフォルダ)。
4. 手順1で挿入したSDカードに保存されているデータにアクセスします。

SDカードを取り外す

警告: 安全に取り外す準備が整う前にSDカードを取り外してしまうと、SDカード内のデータが損失または破損してしまう場合があります。

Windows

1. 「タスク バー」の右側にある上方向矢印をクリックします。
2. 「システムトレイ」にアイコンが表示されます。
3. 「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。
4. 「ハードウェアの安全な取り外し」画面が表示されます。
5. 取り外したいSDカードを選択します。
6. カードを安全に取り外せる旨のメッセージが表示されたら、カードをSDカードリーダーから取り外します。

macOS

1. SDカードリーダーに関連した画面を閉じます。
2. デスクトップ上のUSBストレージのアイコンをクリックし、「ゴミ箱」のアイコンまでドラッグします。「ゴミ箱」が「イジェクト」アイコンに変わり、安全に取り外せる旨のメッセージが表示されたら、SDカードをSDカードリーダーから取り外します。

キーボードショートカット (オプション)

1. 「USBストレージ」のアイコンを選択します。
2. コマンド + Eを押してSDカードを取り出します。SDカードを安全にSDカードリーダーから取り外せます。

物理的にSDカードを取り外す

1. SDカードをSDカードリーダー内にカチッと音がするまで押し込みます。
2. SDカードがSDカードスロットからイジェクトされます。

LEDインジケータ

SDカードリーダーには4つのLEDライトが付いています (各SDカードスロット横)。これらのライトはSDカードリーダーの各機能の状態を示します。

LEDが点灯している

- SDカードリーダーがオンであることを示します (SDカードが正しく挿入され、SDカードリーダーがホスト コンピュータに接続している)。

LEDが点灯していない

- SDカードが正しく挿入されていないか、SDカードリーダーが機能していないか、SDカードリーダーがホスト コンピュータに接続していないことを示します。

LEDが点滅している

- SDカードリーダーが動作中であることを示しています (SDカードリーダーがSDカードにアクセスしている)。

FCC準拠ステートメント

本製品はFCC規則パート15のBクラスデジタルデバイスに対する制限を遵守しているかを確認する試験にて、その準拠が証明されています。これらの制限は、住居環境に設置された場合に有害な干渉から合理的に保護するために設計されています。本製品は無線周波数エネルギーを発生、使用、放出し、指示に従って取り付けられ、使用されなかった場合は、無線通信に有害な干渉を与える可能性があります。一方、特定の取り付け状況では、干渉が起きないという保証を致しかねます。本製品がラジオやテレビ電波の受信に有害な干渉を発生する場合 (干渉の有無は、製品の電源を一度切り、改めて電源を入れることで確認できます)、次のいずれかまたは複数の方法を試すことにより、干渉を是正することをお勧めします:

- 受信アンテナの向きを変えるか、場所を変える。
- 製品と受信アンテナの距離を離す。
- 受信アンテナが接続されているコンセントとは異なる回路を使うコンセントに本製品を接続する。
- 販売店か実績のあるラジオ/テレビ技術者に問い合わせる。

本デバイスは、FCC規格Part 15に準拠しています。お使いの際には、次の注意事項をよくお読みください。(1) 本デバイスが有害な干渉を引き起こすことはありません。(2) 本デバイスは予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければなりません。StarTech.comにより明示的に承認されていない変更もしくは改変を行った場合、本デバイスを操作するユーザー権限が無効になる恐れがあります。

カナダ産業省ステートメント

本クラスBデジタル装置はカナダのICES-003に準拠しています。

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルの使用

本書は第三者企業の商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルをウェブサイト上で使用場合がありますが、これらは一切StarTech.comとは関係がありません。これらの使用は、お客様に製品内容を説明する目的でのみ行われており、StarTech.comによる当該製品やサービスの保証や、これら第三者企業による本書に記載される商品への保証を意味するものではありません。本書で直接的に肯定する表現があったとしても、StarTech.comは、本書で使用されるすべての商標、登録商標、サービスマーク、その他法律で保護される名称やシンボルは、それぞれの所有者に帰属することをここに認めます。

技術サポート

StarTech.comの永久無料技術サポートは、当社が業界屈指のソリューションを提供するという企業理念において不可欠な部分を構成しています。お使いの製品についてヘルプが必要な場合は、www.startech.com/support までアクセスしてください。当社では、お客様をサポートするためにオンラインツール、マニュアル、ダウンロード可能資料をご用意しています。

最新のドライバやソフトウェアは、www.startech.com/downloads からダウンロードできます。

保証に関する情報

本製品は2年間保証が付いています。

StarTech.comは、資材や製造工程での欠陥に起因する商品を、新品購入日から、記載されている期間保証します。この期間中、これら商品は修理のために返品されるか、当社の裁量にて相当品と交換いたします。保証で適用されるのは、部品代と人件費のみです。StarTech.comは商品の誤用、乱雑な取り扱い、改造、その他通常の摩耗や破損に起因する欠陥や損傷に対して保証いたしかねます。

責任制限

StarTech.com Ltd. やStarTech.com USA LLP (またはその役員、幹部、従業員、または代理人) は、商品の使用に起因または関連するいかなる損害 (直接的、間接的、特別、懲罰的、偶発的、派生的、その他を問わず)、利益損失、事業機会損失、金銭的損失に対し、当該商品に対して支払われた金額を超えた一切の責任を負いかねます。一部の州では、偶発的または派生的損害に対する免責または限定的保証を認めていません。これらの法律が適用される場合は、本書に記載される責任制限や免責規定が適用されない場合があります。

トラブルシューティング

SDカードの自動再生/自動実行機能の再アクティブ化

ホスト コンピュータのOSによっては、SDカードの構成画面が表示され構成オプションが提示される場合があります。「アクションを何も実行しない」オプションを選択した場合、自動再生/自動実行機能が非アクティブ化されます。元の設定に戻す場合は次の手順に従ってください。

1. ホスト コンピュータのルート フォルダに移動します。
2. ルート フォルダの画面左上からSDカードを検索します (製造名別にリスト化されている場合があります)。
3. SDカードを右クリックします。
4. ドロップダウン メニューから「自動再生を開く」または「自動実行を開く」を選択します (ホスト コンピュータのOSによって異なります)。「自動再生」または「自動実行」を選択するとSDカードの自動再生/自動実行機能が再アクティブ化されます。
5. SDカードの構成画面が表示されます。ここから代替構成オプションを選択します。